

黒石市浄仙寺のクロマツの保護・保全事業実施報告書です。

名木の所在地	青森県黒石市大字南中野字黒森下 84-3
名木の名称	浄仙寺のクロマツ 推定樹齢 200年
名木の所有者	浄仙寺
治療年月日	平成24年11月16日（金）
樹木医による 名木の診断内容	今回対象のクロマツは、浄仙寺庭園の真木であり、枝条の枯枝が多く、とくに下方に枯れ枝が発生している。また、枝にはコケが付着して、衰弱が激しい様相を示している。 根元土壌は固結して踏圧害が根系の伸長に障害となっている。一部において、根腐れも発生している。
実施した治療内容	高度な有機質を含む改良材と、土壌の有機質分解を促す微生物増殖環境とするため空隙率の高い活性炭により、土壌改良工を実施した。 また、根系腐朽部の処理を行うとともに、土壌改良したあとに細根の発生を多くするため、発根剤の散布と新根の健全性を促進するため養生剤の散布を行った。
今後の名木に 対する留意事項	土壌改良を行ったので、樹勢の回復は図られると思われる。葉の量や色にも注意を払って観察していく必要がある。 当クロマツは池に近いので、地下水位の影響を受けている可能性があるため注意が必要である。



黒石市大字南中野

浄仙寺のクロマツの木です。



土壌改良工実施中



発根剤と養生剤の散布